

AUDREY HEPBURN

写真展

オードリー・ヘプバーンスタイル

飾らない生き方



「麗しのサブリーナ」制作時 1954 © Dennis Stock/Magnum Photos

2021年7月16日(金) — 8月29日(日) 会期中無休

福井県立美術館

【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※7月16日(金)は午前10時～

【観覧料】一般1,200円(前売り・団体1,000円)、ペアチケット1,800円(前売りのみ)
高校生800円(団体600円)、小・中生500円(団体400円)

※団体は20名以上。※学生の方は学生証の提示が必要です。

※障がい者手帳等をお持ちの方とその介護者1名は半額。※未就学児は無料。

※新型コロナ感染拡大防止等のため、入場規制を行う場合や中止になる場合があります。

●前売券販売 6月16日(水)～7月15日(木)

<コンビニ端末>チケットぴあ(Pコード:685-713)、ローソン(Lコード:52849)

[主催] 写真展 オードリー・スタイル実行委員会(福井県立美術館、福井テレビ)

[後援] 福井新聞社

[企画協力] クレヴィス

[お問い合わせ] 福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452

HEPBURN

オードリー・ヘプバーンの飾らない生き方

1929年にベルギーで生まれたオードリー・ヘプバーン。バレリーナを夢見ていましたが、オードリーはハリウッド映画「ローマの休日」の王女に抜擢され、気品に満ちたプリンセスを可憐に演じ、スターの道を歩きはじめます。

「麗しのサブリナ」「パリの恋人」「ティファニーで朝食を」「マイ・フェア・レディ」……。女優としてはもちろんのことく、ぶし丈のサブリナパンツやフラットシューズ、シンプルなブラックドレスなど、オードリーは新しい時代をリードするファッションアイコンとなり、誰もが彼女の魅力に夢中になりました。晩年はユニセフ親善大使として厳しい環境に生きる子供たちへの援助活動にも貢献しました。

女優として、女性とし、母として、ひとりの人間としてオードリーの信念ある生き方は、今も多くの人の共感を得ています。

本展では、オードリー・ヘプバーン(1929~1993)の飾らない生き方を著名な写真家の作品を中心に約130点の写真で展覧します。



III



I



IV



V

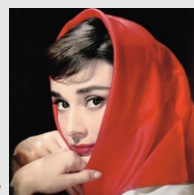
I. ハリウッド近くのホテルにて 1953 © Bob Willoughby / mptvimages.com

II. 「戦争と平和」 1956 Photononstop / AFLO

III. 「ローマの休日」 1953 Shutterstock / AFLO

IV. 「素晴らしき遺産」 1951 Everett Collection / AFLO

V. 「ティファニーで朝食を」 1961 mptvimages.com



II

関連企画「見どころ解説会」会期中土曜日 午前10時30分~約10分間

講師/当館総括学芸員 西村直樹 <当館講堂> 参加無料 事前申込不要(当日直接会場へ)

※新型コロナ感染拡大防止等のため、入場規制を行う場合や中止になる場合があります。※上記開催日以外にも追加開催する場合があります。※詳細はHPをご覧ください。



交通のご案内

- コミュニティバスすまいる JR福井駅前西口(6番のりば)より、北ルート(田原・文京方面)「藤島高校前(県立美術館前)」下車
- 京福バス JR福井駅前西口(2番のりば)より、23、25、26、27、28系統「藤島高校前」下車 ※日曜日、祝日は運休
- 福井鉄道・えちぜん鉄道 「田原町駅」下車徒歩8分
- 車・タクシー JR福井駅より約8分。北陸自動車道・福井北ICより約15分

※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。

※お車の際はアイドリングストップにご協力ください。

福井県立美術館 〒910-0017 福井市文京3-16-1
TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459

